

もの言う牧師のエッセー 第323 「ミレニアルズの進撃、#Me too」

昨年秋、米紙ニューヨーク・タイムズがハリウッドの大物プロデューサー、ハーベイ・ワインスタイン氏の過去30年に及ぶセクハラ行為のスクープは、エンターテインメント業界や政界の有名人をどん底に突き落とす引き金を引いた。2人の女性記者、ミーガン・トゥーヒー氏とジョディ・カンター氏によるこの報道をきっかけに、セクハラを受け泣き寝入りしてきた女性らが一斉に声を上げ、米国社会を揺さぶり、ツイッターのハッシュタグ「#Me too（私も）」運動は、今や全米どころか世界中に広がっている。

その後12月6日のタイム誌は今年の「パーソン・オブ・ザ・イヤー（今年の人）」として、過去のセクハラに対し「沈黙を破った人たち」を選び、告発した女性たちを表紙に載せた。奇しくも同じ頃、日本ではフリージャーナリストの伊藤詩織さんやブロガーのはあちゅうさんも告発し、大勢の共感する人、批判する人を巻き込む論争に発展し、フランスやカナダでも女性著名人による同運動批判が賛否両論を巻き起こした。

現在3人いる米最高裁判所の判事の1人、ルース・ギンズバーグ女史は、これら一連の動きに関しTVインタビューで語っている。「時だ」と。「（運動には）かなり勢いがあるわね」。批判に関しては「20年前とは違う。心配するほどのことではない。」 ミレニアルズの時代が始まった。この世代は今までのどの世代よりも多様化を認め、格差や差別を認めない。また、デジタル・ネイティブ世代ゆえのスキルを駆使し瞬時に情報を入手拡散し、“もの言わぬヤギ”ではありえない。 神は警告する。

「わたしが諸国の民の間にわたしの栄光を現わすとき、諸国の民はみな、

わたしが行なうわたしのさばきと、わたしが彼らに置くわたしの手とを見る。」

エゼキエル書39章21節、

と。「セクハラをセクハラと思わない」男ども。事件を「公然の秘密」とうやむやにする社会。パワハラ、ブラック企業、DV. . . 神が鉄槌を下す日が近づいている。

2018-2-16

DOUBLE ISSUE

DECEMBER 18, 2017

Person of the Year TIME

THE
SILENCE
BREAKERS

THE VOICES
THAT LAUNCHED
A MOVEMENT



1000144